

個別事業費	1,309 千円
交付金額	654 千円

地域の実情と課題

- 神奈川県では女性の就業継続が難しい状況にあることから「企業における女性の活躍の促進」に取り組むことが最重要課題である。
- 県内民間事業所の管理職に占める女性の割合はいまだ9.2%(2022年度神奈川県)と低い状況にあり、女性活躍推進を始めとする、ダイバーシティ&インクルージョンや自分らしい働き方を支援していくことが重要課題となっている。

事業の特徴

- 県内企業等の女性活躍をはじめとする、ダイバーシティ&インクルージョンをオール神奈川で推進し、性別にかかわらず、すべての人が働きやすくなるよう、一緒に取組を進めていく「D&Iかながわメンバーズ」のメンバー(企業・団体)を募り、その実務責任者や担当者が集まり、D&I推進に向けた取組事例発表や意見交換を行う会議の開催、中学・高校等への講師派遣や小・中学生とその保護者への意識啓発イベント開催などの取組を実施している。

事業の効果

- D&Iかながわメンバーズの登録企業・団体の募集を行い、新たに16企業・団体の会員を集めることができた。(2025年3月31日現在 71企業・団体)
- 啓発講座により、4校・1,295名の中学校・高校の生徒へ講座を実施し、アンケートでは「理工系に対する考えが変わった」54.4%、「印象が良くなった」57.6%、「興味を持った」50.4%など、啓発効果が認められる結果であった。
- 男性の家事・育児参画事業により、5か所・190名の県内事業所の管理職や従業員へ職場研修を実施し、アンケートでは「大変役に立つ」56.5%、「大変良かった」52.4%など、研修効果が認められる結果であった。

目的・目標

- 目的
 - ・企業・団体の女性活躍(就業継続、キャリアアップ)等の推進
 - ・若い世代への意識啓発
 - ・男性の家事育児が十分なレベルで日常的に当たり前となる社会環境の形成
- 目標
民間事業所の女性管理職(課長相当職以上)の割合
〔目標〕13.0%(2027年度) ⇒ 〔実績・現状値〕9.9%(2024年度)

連携団体

- D&Iかながわメンバーズの取組
 - ・特定非営利活動法人日本女性技術者科学者ネットワーク
 - ・D&Iかながわメンバーズ登録企業等 71企業・団体(2025年3月31日現在)
- 男性の家事・育児参画促進事業
 - ・特定非営利活動法人ジェンダーイコール
 - ・特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン

今後の課題

- 共働き世帯の増加や働き方に関する価値観が多様化する中、女性活躍を最重要課題としつつ、さらに近年のジェンダー意識の変化やダイバーシティ経営推進などの状況を踏まえ、異業種間での「取組の共有」や「実践的な議論の場」の提供、若い世代への取組を強化・継続していく必要がある。
- 女性活躍の更なる拡大のためには男性の家事・育児等への参画は必要不可欠であり、女性活躍の阻害要因となるジェンダーバイアス・性別役割分担意識の解消と男性が家事・育児等に参画しやすい環境づくりに向けた取組を強化・継続していく必要がある。

事業の概要

D & I かながわメンバーズ会議開催（2回）

県内企業等の女性活躍をはじめとする、ダイバーシティ&インクルージョンを推進し、性別にかかわらず、すべての人が働きやすくなるよう、実務責任者や担当者による会議を開催した。

第1回	日 時 令和6年10月10日（木）14:50～17:00 開 催 オンライン方式（Zoom） 参加者 26企業・団体（36名） ・講義「男性の育児休業取得促進について」 ・事例発表「男性の育児休業取得促進の取組について」 ・グループディスカッション「育児休業取得についての自社の現状、取組と課題」
第2回	日 時 令和7年3月14日（金）13:30～16:20 会 場 三共横浜ビル 会議室A・B 参加者 30企業・団体（39名） 第1部 ・D & I かながわメンバーズロゴマーク発表（作者紹介、記念品贈呈、作者スピーチ） 第2部 ・講義「女性活躍推進『女性管理職の登用・育成について』」 ・事例発表「女性管理職の登用・育成について」 ・グループディスカッション「自発的に管理職になりたいと思う女性を増やすには」

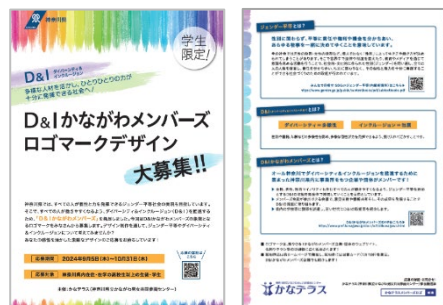


D & I かながわメンバーズのロゴマークデザイン募集・作成

メンバーズの象徴となるロゴマークデザインを県内学生等から募り、若い世代にジェンダー平等やD&Iについて考えてもらう機会を提供するとともに、ロゴマークの活用により事業への興味・関心を高めてもらえるよう県内企業等へ周知を図った。

- ・応募資格 県内在住・在学の高校生以上の生徒・学生
- ・募集期間 令和6年9月5日から同年10月31日
- ・応募点数 18点
- ・利用方法 県及びメンバーズ登録企業・団体のウェブサイトやSNSでの発信、メンバーズ登録証チラシ・名刺・各種印刷物に広く活用

●ロゴマークデザイン募集チラシ



- ・規 格 A4判両面（4色刷り）
- ・作成部数 5,000部

●ロゴマーク採用デザイン



デザイン作者
横尾優和さん（横浜市立大学2年）

事業の概要

D & I かながわメンバーズ登録促進チラシ配布

D & I かながわメンバーズの新規登録促進のため、
ロゴマーク入りチラシを作成し、印刷配布を行った。



- ・規格 A4判両面（4色刷り）
・作成部数 5,000部

D & I かながわメンバーズを活用した啓発講座等の実施

性別に関わらず、自分らしい生き方や働き方を考える機会を提供するため、D&Iかながわメンバーズ等から中学・高校等へ講師を派遣して若年層を対象とした講座を実施した。

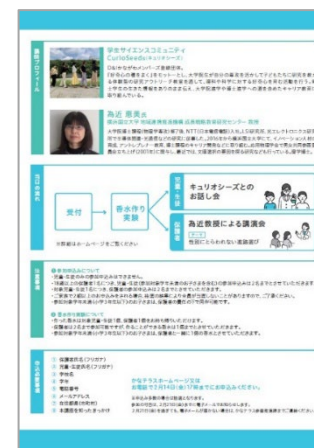
実施日	主催・場所	派遣企業等	参加者
5月15日(水)	県立追浜高等学校	(株)アイネット 丞コンサルティング(株)	595名
7月1日(月)	横浜市立老松中学校	富士通(株)	124名
7月18日(木)	鎌倉女学院中学校	(株)ファンケル (株)東芝	136名
11月28日(木)	横浜市立泉が丘中学校	(株)神奈川新聞社 ユニカミノルタ(株)	440名
計 4 回 1,295名			

保護者と一緒に！子どもミライ教室の開催

女子児童・生徒の理工系志望促進と性別に関わらず自分らしい進路選択をイメージする機会を提供するため、講師やD&Iかながわメンバーズ登録団体による講演会等を実施した。

日 時 令和7年3月1日（土）
会 場 横浜国立大学 理工学部講義棟A 101、104教室
参加者 17名（保護者8名、対象児童・生徒9名）

- ・香水作り実験（児童・生徒、保護者）
- ・横浜国立大学教授による進路講演会（保護者）
テーマ：性別にとらわれない進路選び
- ・横浜国立大学大学院生との進路に関するお話し会（児童・生徒）



事業の概要

経営層向けダイバーシティ推進セミナーの開催

企業等の経営層を対象に、男性の育休取得（家事・育児参画）の取組みを通じて、職場の意識改革・行動変革を図り、多様な人材が活躍できる職場づくりを推進するセミナーを開催した。

日 時 セミナ一 令和6年9月11日（水）13:30～15:30

開催 オンライン方式 (Zoom)

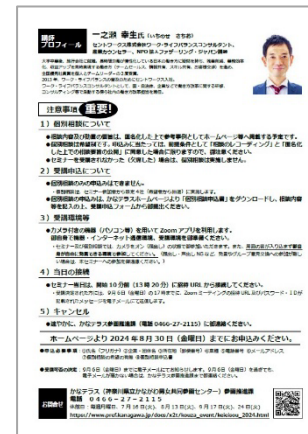
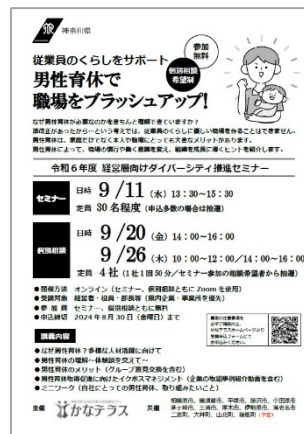
参加者 9 名

テーマ 従業員のくらしをサポート

男性育休で職場をブラッシュアップ！

プログラム

- ・なぜ男性育休？ 多様な人材活躍に向けて
- ・男性育休の理解 ～体験談を交えて～
- ・男性育休のメリット（グループ意見交換を含む）
- ・男性育休取得促進に向けたイクボスマネジメント（企業の取組事例紹介動画を含む）
- ・ミニワーク（自社にとっての男性育休、取り組みたいこと）



男性の家事・育児参画促進事業（講師派遣）の実施

県内事業所等の職場研修へ、ジェンダーギャップ解消や男性の育児参画を目的に活動するNPO法人から講師を派遣し、ジェンダーバイアス・性別役割分担意識の解消、男性の家事・育児参画に向けた職場の理解促進・意識改革を図る事業を実施した。

実施日	派遣先企業・団体	実施方法	講師	参加者
10月3日(木)	(株)小田急エンジニアリング	対面	NPO法人ファザーリング・ジャパン	13名
10月21日(月)	京セラ(株)	対面	NPO法人ファザーリング・ジャパン	23名
12月3日(火)	(株)神奈川新聞社	ハイブリッド(Teams)	NPO法人ジェンダーイコール	8名
1月22日(水)	(株)ツクイ	オンライン(Zoom)	NPO法人ファザーリング・ジャパン	134名
2月4日(火)	(福)藤沢育成会	対面	NPO法人ファザーリング・ジャパン	12名

計5回 190名

